

成人向
For Adult Only

※出演者は“激似女優”であり誓って本人ではありません



業界最大の「低身長女優」人脈で
激似&演技派を即調達！即コス撮り！
ジャ魔っ娘ゴスの「HAZUKI」&「一子」が
“不役稼業の舞台裏”を熱演！

四
チアサ
⑦

日曜朝の「裏番組」♡

《ジャ魔っ娘 浪速娘A/眼鏡娘H
明朗積極おしゃぶり奉仕♡二本立て》

◆前書きと前置き◆

「どれみ」が子役の演じてる番組(※)として放映されている世界で売られている「ソックリさん裏モノ」という設定です。

(※・「ドラマ」「演劇」等だとイメージがある程度固定されそうなので、「番組」を使用)

作中に添えられた文章がいかにもな感じで匂わせたりもしていますが、あくまでシチュエーション上のアオリであり、それが真実かは謎と言う事で。「ソックリさん(として商売している)」という以上の事(偽物or本物)は想像の自由です。

「偽者だから安心だよ！と開き直ったエロで売ってる…でも本者」とか。

「本者っぽく匂わせて煽ってる偽者」(…「と思わせて本者かも)」とか。

「ちょっと似ているがためにこんな商売に沈められた可哀想な子」でもいい…。

むしろ本当は全然似てない子がやらされてるのでもそれはそれでいい…。

そういう、打算や小賢しさにピッチあるいは鬱勃起的エロさがあるかなーと。

そんなこんななシチュなのです。

あと、気ままに描いてたラフを元に構成してるんで
体型・等身・似せ度が大分バラバラです。

あしからず…。



表紙は「アングラで流れてたそれぞれの作品(当誌の内容)」にソックリ界限の大手レベルが寄ってきて

「じゃーん！界限で人気のこのソックリさんらウチで獲得しました！」

ひとまず流れてた既出をバックして改めてウチの『似チアサ』で出すね！」

的なやつです。2人並べて撮ってるのは獲得表明と先走りです。

…いや2人同時シチュも一応「今後の予定」程度には

入れるつもりだったんですが厳しくて…入ってなくてすみません。

「似チアサ」とありますが、この前の本は有りません。

あくまでそっちの世界のソレのシリーズナンバーです。

前はクレ●ン王国やってたんでしょうか…？

元々、溜まったラブを並べて
気楽なピッチ工口にできるよう
原作を離れる設定にした
ものの…

「虚実入り乱れる」のって
工口いよね…というトコに
視点が行ってしまい
気づけば難解になって
しまっています
↓は、自分で纏めるために
捏ねた設定ですが
気にしないでいいのです

まあ要は、業者や彼女らが
「嘘を言ったり」
「わざと嘘に聞こえるような
口調で本当を言っていたり」
「のりくらりしている」
って事です

(ある程度の建前設定)

裏芸名 ^{はぎわら} 萩原あづき(H-AZUKI)ちゃん

◆中規模の劇団に所属する子役 劇団寮で暮らしている

その理由は、親も劇団員なのかはたまた居ないのか…はヒミツ

日頃から劇団員の皆と…で、既に裏作品の前歴もある(作歴は内緒という事になっている)

倫理観はそれなりに有るものの裏稼業には消極的迎合 求められればこなす

さすがに知名度有るニチアサ番組でやるのは アブナイんじゃない…?

と心配しつつ、その背徳感と破滅想像に興奮もしてしまう流され被虐性質

今回の撮影シチュは「実は彼女の境遇ほぼそのまま使ってるけど

それを『あくまで作品の設定なだけ』とうそぶいてる」みたいな感じです

監督(团长)の指示声もわざと入ってるような

裏芸名 ^{せのうあいこ} 瀬能I子

◆(基本ウスイホンの定番の

あいちゃん近親シチュに+個撮)

個撮時代はただの「I子」

数年前から裏流通→父子家庭に

なって加速していたが

なぜかしばらくなりをも潜めていて

今回が久々の復帰

現在は父親と東京に引っ越して

こちら「裏」に通じた芸能事務所に

所属しているらしい…?



そしてー 本来の「おジャ●女」子役らの設定は語られない以上

本当に彼女達自身がそうでないとも限らない…というスポンサーです

はづ…あづきちゃんのバックはほぼ、ほりほねさいぞう先生の

初期連作「TV OZ」シリーズのたかこちゃん ノリは違いますが

子役裏商売モノの背徳感いいなってのがほぼアレから来てます

激似低身長女優が
●づきちやんの
仮想現実を熱演♡

華々しい「表」進出
だが搾取は続き
より加速する
子役少女の「裏」



(気分出て来たか? ●づき)

「ん…っ ふあ…い」



(「こんなのはどうせ他からも出るんだ
その中でちよーっと『似すぎてる』だけさ
お前はなにも心配しなくていいんだぞ?」)

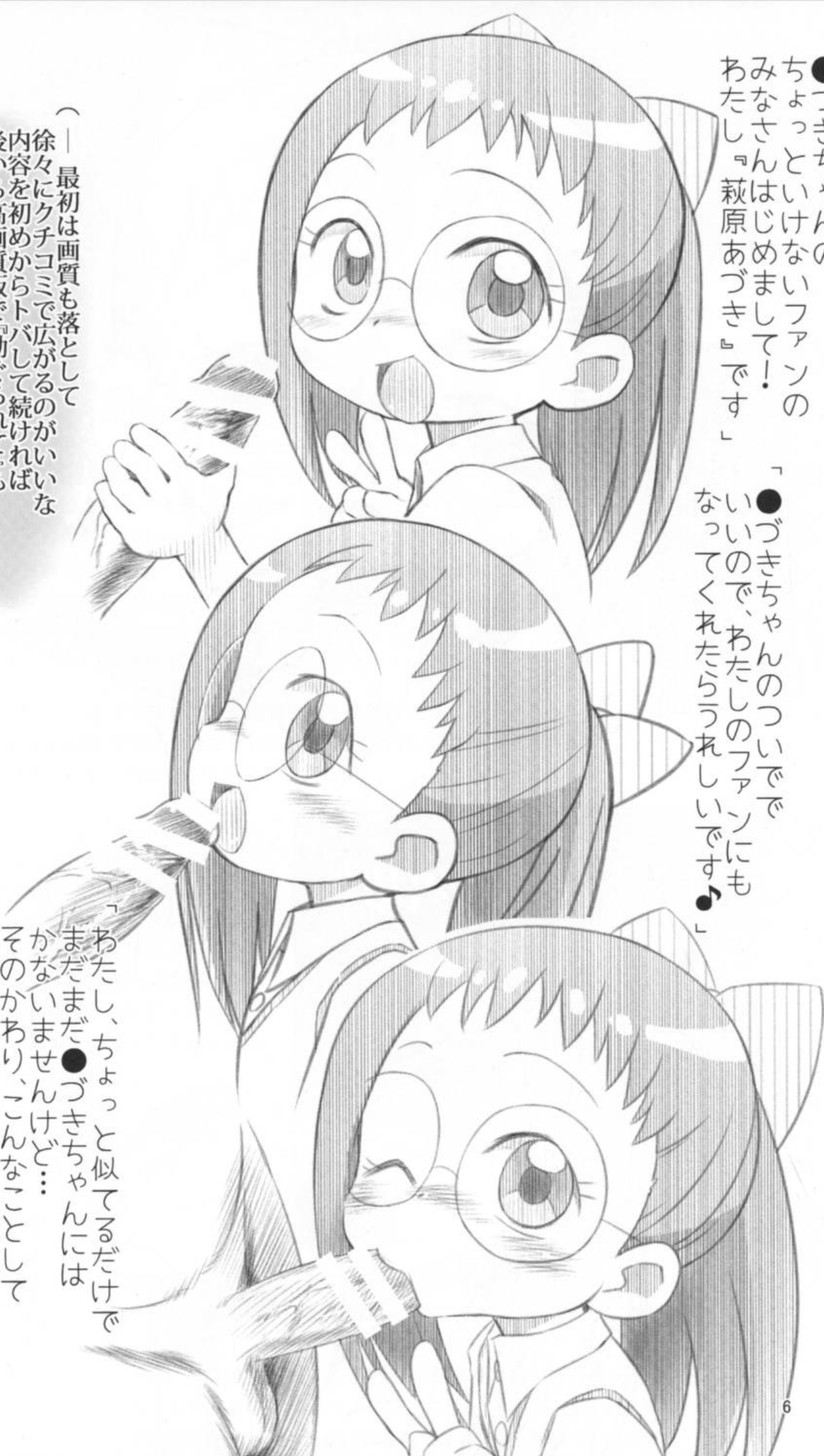
「…はあい、団長」

「●づきちちゃんのちよっといけないうみのみなさんはじめまして！あたし『萩原あづき』です」

「●づきちちゃんのついででないので、あたしのファンにもなってくれたらうれしいです」●

「あたし、ちよっと似てるだけでまだまだ●づきちちゃんにはかないませんけど…」
「そのかわり、こんなことして点数稼いじゃいます」●——あむ●

（—最初は画質も落として徐々にクチコミで広がるのがいいな内容を初めからトバして続けければ後から高画質版で『勘ぐられて』もその時にはホンモノかもと騒ぐよりシリーズ存続を取って黙る方が多いだろ）



(「そうそう。『あづき』が疑われちゃうと『表のマジメな●づきちゃん』に迷惑がかかっちゃうからな
どんどん『違う』とこアピールしてこうな?」)

「んぶ」



「むぐん…」

「ちゅぢゅ
ちゅぢゅ
ちゅぢゅ」



「んぢゅ ちゅぢゅ
…んぶーっ」

「んぶっ
ぢゅぢゅ
ぢゅるーっ」



「んふふ」

「んふふ」



「んふふーん」



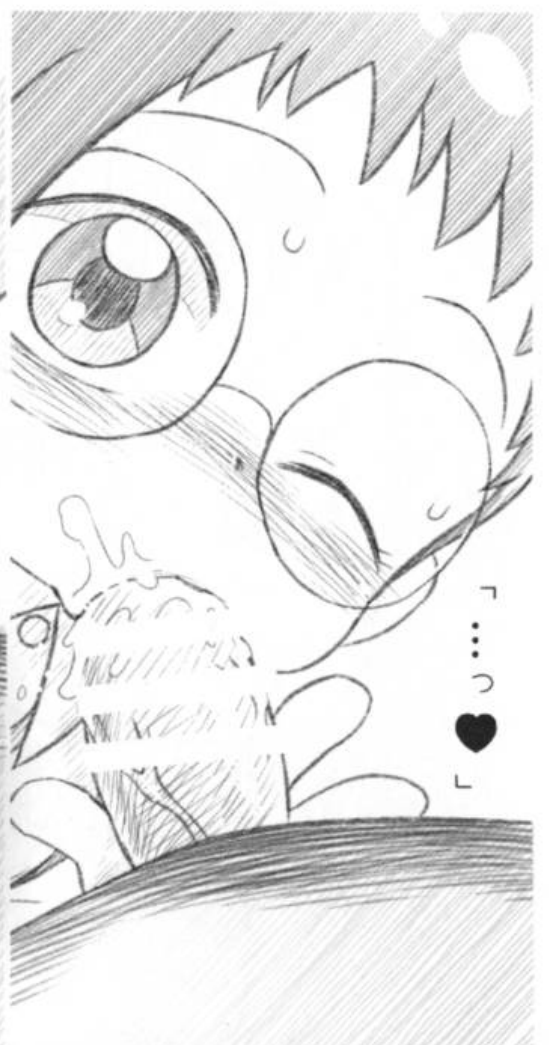
「ちんくっんぐっ！
ちゅぢゅっ！」



「んふふ」

「んふふー」

（はいどうぞー
●あづきちゃんがつと
ちゅぢゅぢゅしゅぶつて
ゴツクンした顔ですす♡）



「んふふ」



『●づきちゃん』『いーめいわくが
かからないようがんばりました…あ
●』

「うふふっ♪」



「
んちゅ
ぢゅっ
っ ●
」



「ふーっ
ふらー…っ
」

「んっ…」



（『この子さっきまでちんぽ
啜えてましたけど』のカット♪）

「うふっ ●」



「…ん ●ちゅーっ ♪」

（口元拭いたらこっちだ
はいスマイルー）

(しかし、今みたいなどこだけで
流されりや結局『誤解』呼ぶかもなあ)

(なるべく早く
『確かに激似だけど
まさかありえない』
で存在感確立して
もらわないとな?)

「はあい♥
それじゃあ…」

「どんどん
いきま
しょうね」

「んふふーっ♥」

「すっおいです♥」

「おじさまたち
●ぶきちやんの
ファンなんですか?
だからこんなに元気い?」

「いいんですよ?」
「わかっているならそういう
『もうそうプレイ』でも…
いっぱい使ってくださいね♥」



「『下』もかけてみたぐ
ないですか？」

「ここはお兄さんが
今日初めてです」

「うふっ
はいどうぞ」



「すう
はあ……」

「へんな匂いだとは
思ってるんですけど……お」

「え？
平気です」



「はあふっ
……ふーっ……んっ」

「まったく『お前にソツクリな子』が
出てきてくれてよかったよなあ
2・3本出して地盤さえ固めたら
モロ『●づきちゃん』な路線も撮ろうな」

（どうだあづき？ 渋ってたけど
『素人の演技』しなくていい分
コッチ路線のが楽だろう？
筋金入りの『養殖』のお前には）



「んは……んは……
はっ ああ……」



◆お着替え後パートも入れるつもりでしたが、P数と作業量限界でハンパになるので断念…。現場で「この衣装も頑張って再現しました！」ってなれば、絶対「せつかく汚すなら充分な量振りましよう！」となるはずですし。



奥付

発行日
2016年
8月14日

発行サークル
花泥棒
発行者
夕餉
(mail- tagetage@
hotmail.co.jp)
(twitter- yuu_ge)
(ニジエ- ID2915)
(pixiv- ID809685)

印刷所
有限会社
ねこのしっぽ

◆あいちゃん(似)パートには有るのに
はづきちゃん(似)パートにははだか分が
なかったの、せめてものラブ並べです
見習い服含め、次回以降コレをやる時に
活かしましょうか…
しかしコレの次だとどれみ(似)単体か
三人揃えシチュか となるやも

ここからは15年秋のぷにケットに出した
コピ本の再録です

この絵は出した時の中表紙で
総表紙の方はこれの単に黒線目伏せ差分
だったのでここでは割愛しました
中表紙に有った文もこの本冒頭のもの
ほとんど重複するので割愛します
(画像はニジエとピクシブにあります)



おつちおつちのこ
きせいのつちおつち
おつちおつちのこ
おつちおつちのこ
おつちおつちのこ

おつちおつちのこ
おつちおつちのこ
おつちおつちのこ
おつちおつちのこ
おつちおつちのこ

いのちの魔法、見習い中♪

CIRCLE

花泥棒

HANADOROBOU

